

学校の主な沿革

明治31年	創立魚見尋常小学校と称す 4学級編制・児童数134名
昭和6年	高等科併設 魚見尋常小学校となる 7学級
昭和7年	校歌制定
昭和13年	講堂設備をもつ新校舎落成
昭和16年	魚見国民学校と称す
昭和22年	学制改革により魚見小学校と称す
昭和27年	講堂落成・ピアノ購入・校舎並びに宿直室建設
昭和33年	創立60周年記念式典並びに記念運動会・放送施設完工
昭和34年	新校舎2教室落成
昭和36年	完全給食開始
昭和38年	新校旗購入(昭和37年度卒業生寄贈)
昭和40年	鹿児島大学教育学部地方協力校に指定
昭和45年	校庭拡張完了(4851㎡拡張 8481㎡)
昭和46年	鉄筋校舎落成(2階延782㎡総工費2504万円) プール落成
昭和49年	学校保健委員会が県学校保健優良団体として表彰
昭和50年	県教育・県美育協会より県美術作品展で学校賞を受ける
昭和51年	県図工科研究協力校研究公開 記念としてキリン像作成
昭和52年	クロッキーの実践が『教育技術5年生2月号』に掲載される むし歯予防推進校として県の指定を受ける
昭和53年	県指定「山坂達者」紙上研究発表
昭和54年	鉄筋校舎3教室(オープンスペース)・図書館・家庭科室落成
昭和58年	創立90周年記念式典並びに小運動会挙行
昭和62年	記念事業として体育館引幕寄贈 佐土原文庫寄贈 焼窯用室完成 第1回知林ヶ島横断遠泳大会(PTA主催) 学校環境緑化優良校 南日本硬筆展学校賞 校門前信号機設置 水洗トイレ完備
昭和63年	県学校環境緑化推進パイロット校
平成 元年	国旗掲揚台設置工事 ミニ亜熱帯植物園造園
平成 2年	地区算数研究協力校研究公開 学校案内標柱設置(5本)
平成 3年	児童・教師共同製作タイムカプセル完成
平成 5年	県算数・数学教育研究大会(指宿大会授業提供2,4,6年) 魚見小ホタル少年団結成及び加治木小と交流
平成 6年	学校農園(チャレンジファーム)造成(PTA) 校章設置(本館中央) 地区研究協力校「国語」研究公開 校庭拡張「ふれあい広場」及び校門整備 1229㎡
平成 8年	創立百周年記念事業
平成 9年	県理科教育研究大会授業提供 インターネット設置
平成10年	人権の花運動開始 ビニルハウス設置 チャイム校時
平成12年	給食コンテナ室設置
平成13年	県算数・数学教育研究大会(算教授業公開)
平成14年	県PTA研究大会指宿大会事務局
平成15年	体育館改修工事(玄関扉 窓 出入り口等)
平成16年	山下文庫贈呈式(山下明元校長) 管理棟普通教室扇風機設置
平成18年	指宿地区研究指定研究公開(算数)
平成19年	県PTA活動研究委嘱公開発表(開闢アリーナ)
平成20年	海の子作品コンクール図画の部学校賞受賞 校務用パソコン設置
平成21年	種子島宇宙センター宇宙教室 県愛鳥週間作品コンクール「学校賞」 ウミガメふ化・放流活動開始
平成22年	グラウンド整備(校庭改修工事)
平成23年	特別支援学級(たんぼぼ)設置 川元文庫設置 南薩地区研究協力校研究公開(社会)
平成24年	民生文教常任委員会研修視察(福岡県田川郡川崎市) 校長室・職員室クーラー設置 北側トイレ洋式完備
平成25年	体育館非構造部材耐震化工事 県小学校書写展学校賞受賞
平成27年	「子どもの人権プロジェクト推進校」指定(～30年)
平成29年	体育館床災害復旧工事
平成30年	普通教室空調機器(エアコン)設置 南日本新聞ひろば欄「若い目賞」受賞
令和 元年	新型コロナウイルス感染症緊急事態による臨時休業(7日間)
令和 2年	時数確保のため、1学期延長(7月31日まで)
令和 3年	特別支援学級なのはな開設 児童用タブレット導入 第1回校区合同運動会
令和 4年	南薩地区指定「指導法改善」研究協力校公開研究会(校内実施) 鹿児島県小学校国語教育研究大会南薩大会